

国家公務員採用総合職試験（院卒者試験）

「法務区分」受験案内

政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務をその職務とする係員のうち、主として法曹に必要な学識及び能力を必要とする業務に従事する係員の採用試験

1 試験の日程

| | |
|-------------|---|
| 受付期間 | 申込みは、インターネットにより行ってください。 9月6日（火）9:00～9月13日（火）[受信有効] ※ インターネット環境（原則パソコン）及びプリンターが必要になります。「6 受付から第1次試験日までの注意事項」（4ページ参照）をよく読んでください。 |
| 第1次試験日 | 10月2日（日） 14:45（受付開始） 15:15（試験開始）～17:55（試験終了） |
| 第1次試験合格者発表日 | 10月11日（火） 9:00 |
| 第2次試験日 | 10月13日（木）又は10月14日（金） 第1次試験合格通知書で指定する日時（日時の変更は、原則として認められません。） |
| 最終合格者発表日 | 10月21日（金） 9:00 |

2 受験資格

1992(平成4)年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

(1) 法科大学院の課程を修了した者であって司法試験に合格したもの

(2) 司法試験予備試験に合格した者であって司法試験に合格したもの

(注) 受験資格審査のため、次の書類を第2次試験の際に提出していただきます。

なお、提出しない場合は、受験が無効となりますので、遠方等のため証明に日数がかかる場合は早めに用意してください。

① 住民票記載事項証明書(第1次試験日に配布する「受験心得」に添付)

※ 必ず市役所等で証明を受けてください。

② 司法試験に合格したことを証明する書類(合格通知書、合格証書又は合格証明書)

ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

(1) 日本の国籍を有しない者

※ 日本国籍を有する者であっても外国の国籍を有する者は、外務公務員になることができません。

(2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者

○ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者

○ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

3 採用予定数

採用予定数については、別途、9月上旬に人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAV I)に掲載します。

なお、2021年度国家公務員採用試験の実施結果については、国家公務員試験採用情報NAV Iを参照してください。

4 試験地

第1次試験地・・・東京都(申込者数等の状況に応じて、東京都周辺に設ける場合もあります。詳細は受験票で指定します。)

第2次試験地・・・東京都(詳細は第1次試験合格通知書で指定します。)

第1次試験日の冷房等については、室温は28度を目安としています。着席位置によっては室温に差が生じる場合もありますので、室温の高低に対応できるよう服装には注意してください。

5 試験種目・試験の方法

(1) 第1次試験

| 試験種目 | 解答題数 解答時間 | 配点比率 | 内容 |
|-------------------|-----------------|-------------|--|
| 基礎能力試験 (多肢選択式) | 30 題 2時間 20分 | 2 — 7 | 公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 <ul style="list-style-type: none"> ● 知能分野 24 題 文章理解⑧ 判断・数的推理（資料解釈を含む。）⑩ ● 知識分野 6 題 自然・人文・社会⑥(時事を含む。) |

(2) 第2次試験

| 試験種目 | 解答時間 | 配点比率 | 内容 |
|--------------|-----------------|-------------|---|
| 政策課題討議 試験 | おおむね 1時間 30分 | 2 — 7 | 課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験 |
| 人物試験 | | 3 — 7 | 人柄、対人的能力などについての個別面接 |
| 英語試験 | | | 外部英語試験（TOEFL (iBT)、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストに限る。）、IELTS、実用英語技能検定）を活用し、スコア等に応じて総得点に15点又は25点を加算 ※別紙参照 |

(注) 1 ○内の数字は出題予定数です。

2 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。

3 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAV Iを御覧ください。

6 受付から第1次試験日までの注意事項

インターネット申込みの流れ（8ページ）と併せて御確認ください。

(1) 受付期間（インターネット申込み）

9月6日（火）9：00～9月13日（火）[受信有効]

9月13日（火）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。余裕を持って申込手を完了してください。

お使いのパソコンで申込手が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

(2) 申込方法

インターネット申込専用アドレス〔 <https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html> 〕

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

申込手続は、「事前登録」と「申込み」の2段階になっています。事前登録は、国家公務員採用試験インターネット申込手続に入る画面の下方にある緑色の枠内のボタンから行ってください。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので必ず保存してください。

また、「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、「受験票発行通知メール」を受信し、受験票を作成するまで変更しないでください。

なお、ユーザーID及びパスワードの照会には応じられませんので、忘れないように必ず控えておいてください。ユーザーID及びパスワードは、パーソナルレコード（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方）にログインし、申込内容の確認、受験票、合格通知書のダウンロード及び個人の試験結果（成績）の確認を行う際にも必要となります。

| | |
|--------|--|
| ユーザーID | |
| パスワード | |

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

(3) 申込に関する注意事項

ア 申込みは1回に限ります。異なるユーザーIDで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。

イ 申込内容のうち、「氏名（フリガナ含む）」、「生年月日」、「性別」、「電話番号」、「住所」の訂正は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。

ウ 入力の際の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から9月15日（木）までの間（土・日曜日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。

また、人事院人材局試験課（7ページ参照）と連絡が取れるように電話番号を携帯電話等に登録しておいてください。

(4) 受験票の作成方法

受験票のダウンロード期間は9月20日（火）13:00～9月29日（木）17:00です（9月29日（木）17時以降はダウンロードできません。）。9月20日（火）13:00～17:00に「受験票発行通知メール」を送信する予定です。

期間中に、パーソナルレコードにユーザーID及びパスワードを入力してログインし、受験票をダウンロードしてください。ダウンロード後、A4サイズのコピー用紙（普通紙）で印刷（カラー、白黒どちらでも可）し、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。受験票がダウンロードできない場合は、インターネット申込みQ&A（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方）を参照してください。期間中に受験票をダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコードにログインして、必要な情報を確認してください。

また、受験票の内容に関する照会は、人事院人材局試験課（7ページ参照）に9月30日（金）17時までにお問い合わせください。

(5) 第1次試験に関する注意事項

ア 受験票には、本人であることが明瞭に確認できる写真（6ヶ月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きのタテ4cmヨコ3cmのもの）を貼り、第1次試験当日に必ず持参してください。

イ 第1次試験の試験開始時刻（15時15分）に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（14時45分開始）を済ませ、指定された席に着席してください。

また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。

ウ 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となりますので注意してください。

7 個人情報の管理について

入力された個人情報については、個人情報の保護に関する法律に従い、人事院において適正に管理します。

また、最終合格すると、氏名、連絡先など採用を行うに当たって必要と認められる情報については、個人情報の保護に十分留意した上で、各府省等国の機関及び行政執行法人に提供します。

なお、学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動等に資するために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。

8 受験上の配慮について

(1) **視覚障害（読字障害）の程度**により、拡大文字による試験、解答時間の延長等の措置が講じられる場合があります。

拡大文字による試験又は解答時間の延長等の措置による受験を希望する場合は、申込画面の該当項目に希望する措置の内容を入力するとともに、9月13日（火）17時までには必ず人事院人材局試験課（7ページ参照）に申し出て、その指示に従い障害の程度を証明する書類を提出してください。

なお、9月13日（火）17時以降に、これらの措置を希望されても認められませんので御注意ください。

(2) **身体の障害等**があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望する場合及び補聴器を使用したい場合は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。

申込時にあらかじめその旨を人事院人材局試験課（7ページ参照）に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容など（補聴器使用の場合は、補聴器使用の旨及びメーカー名、型番など）を入力してください。

申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障害の程度を証明する書類を提出していただくことがあります。

なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

9 多肢選択式試験の正答番号の公表について

第1次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」の正答番号については、国家公務員試験採用情報NAV Iの「試験情報」に、10月3日（月）11時から10月10日（月）17時まで掲載します。

掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなることがありますので、時間をおいてアクセスしてください。なお、電話による正答番号の照会に対する回答は行っておりませんが、インターネットで見ることができないなど「正答番号の公表」に関する問合せ先は、人事院人材局試験専門官室（03-3581-5311 内線2391）です。

10 合格者の発表

合格者の受験番号は、以下のインターネット合格者発表専用アドレスで確認することができます。

掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなるおそれがあります。以下のアドレスをブックマーク等に登録し、直接アクセスすることを推奨します。

[<https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html>]

インターネットによる合格者発表に関する問合せ先は、人事院人材局試験課（03-3581-5311 内線2935）です。

第1次試験合格者発表・・・10月11日（火）9時

最終合格者発表・・・10月21日（金）9時

「第1次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は、パーソナルレコードにログインし、ダウンロードしてください。「第1次試験合格通知書」において第2次試験の日時・試験場を指定していますので、ダウンロードできない場合は、10月12日（水）に人事院人材局試験課（7ページ参照）に問い合わせてください。

人事院では、有料で試験の合否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

11 個人の試験結果（成績）について

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験情報NAV Iで確認できます。掲載期間中にパーソナルレコードにログインし、試験結果をダウンロードしてください。掲載期間は、国家公務員試験採用情報NAV Iで御確認ください。

12 採用・給与・勤務時間等

（1）採用方法及び採用時期

最終合格者は、採用候補者名簿（3年間有効）に得点順に記載されます。

各府省等では採用候補者名簿に記載された者の中から、面接などを行って採用者を決定します（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）。採用は、おおむね2023（令和5）年4月になります。

司法試験合格後、司法修習の申込みをされた方がこの試験によって採用される場合、司法修習を辞退していただく場合があります。

官庁訪問について

各府省等に採用されるためには、官庁訪問を行い、各府省等の面接などを受けることが必要です。官庁訪問は、志望する府省等に関する知識を深めるとともに、採用に向けての自己PRの重要な機会となります。

2022（令和4）年度の官庁訪問の開始時期、方法等の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVIを御覧ください。

また、2023（令和5）年度の官庁訪問の開始時期、方法等の詳細については、今後、国家公務員試験採用情報NAVI等によりお知らせします。

なお、官庁訪問に関する相談については、人事院人材局企画課（電話（03）3581-5311（内線2312））に御照会ください。

(2) 給与

採用当初の額は、255,600円です。

- (注) 1 この額は、一般職の職員の給与に関する法律の規定によるもので、行政（一）2級11号俸が適用され、東京都特別区内に勤務する場合における2022（令和4）年4月1日の給与の例です。地域手当の支給されない地域へ行政職員で採用された場合には、213,000円です。
- 2 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。
- 扶養手当：扶養親族のある者に支給。月額10,000円等
 - 住居手当：借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高28,000円
 - 通勤手当：交通機関を利用している者等に、定期券相当額（1箇所あたり最高55,000円）等
 - 本府省業務調整手当：本府省の業務に従事する者に、行政（一）2級の場合、月額8,800円
 - 期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）：1年間に俸給等の約4.30月分
- 3 行政執行法人に採用された者には、行政執行法人が定めた給与が支給されます。

(3) 勤務時間・休暇

ア 勤務時間は、原則として、1日7時間45分で、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年次休暇（年20日（4月1日採用の場合、採用の年は15日）。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇等があります。

また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

イ 行政執行法人に採用された者の勤務時間・休暇等は、行政執行法人ごとに定められています。

13 問合せ先（9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。））

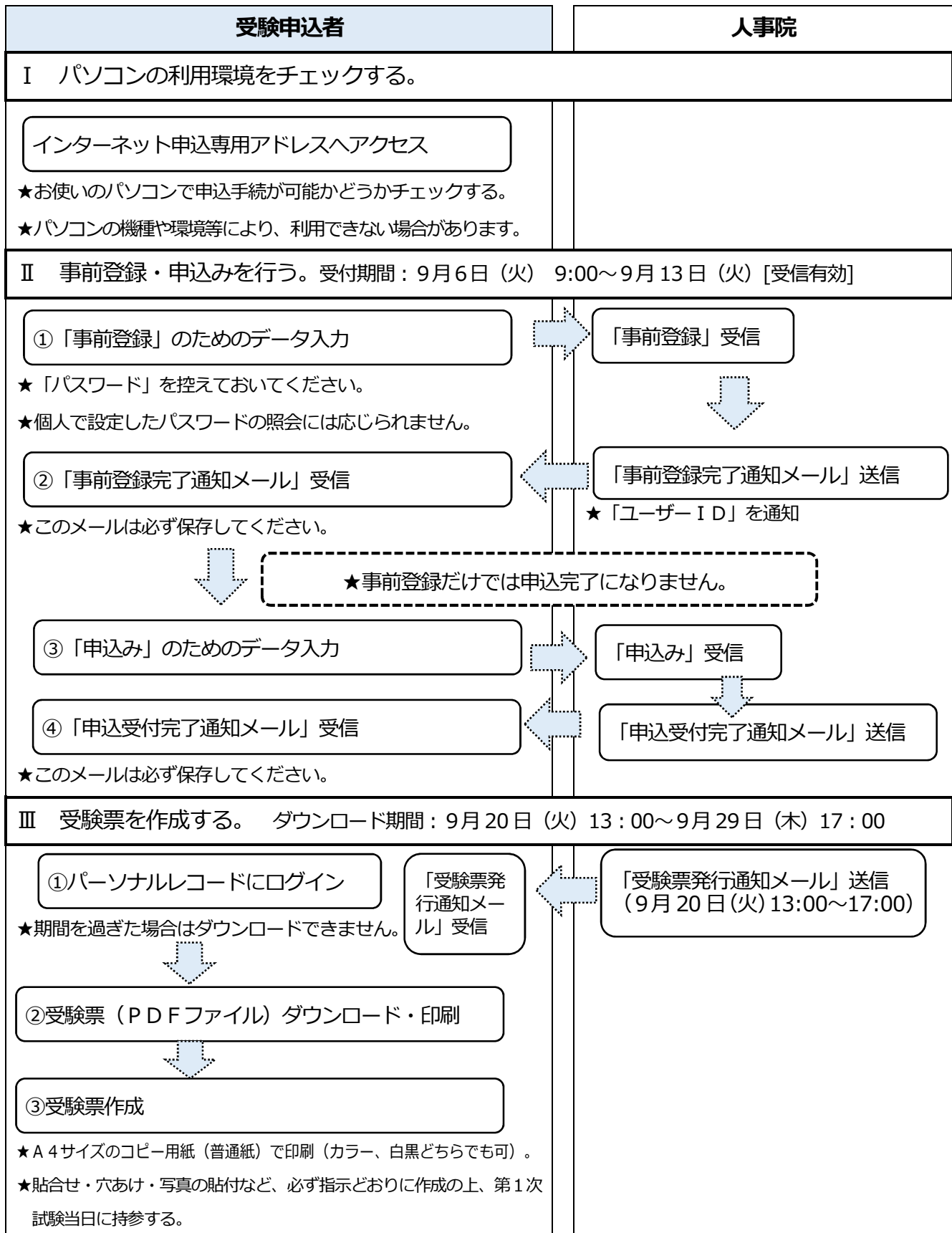
人事院人材局試験課 電話（03）3581-5311（内線2935）

FAX（03）3581-2795

14 新型コロナウイルス感染症などへの対応について

人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報NAVI」の各試験のお知らせ欄に掲載しますので、必ず御確認ください（情報は随時更新されます。）。

インターネット申込みの流れ



別紙 英語試験について

1 対象となる試験区分

総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）の全ての試験の区分

2 活用する英語試験

試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後（2022年度試験については、2017（平成29）年4月1日以後）に受験したものに限りです。

① Educational Testing Service の T O E F L i B T テスト

※ TOEFL iBT Home Edition は加算対象となります。

② Educational Testing Service の T O E I C Listening & Reading Test（公開テストに限る。）

※ 団体特別受験制度（Institutional Program）（通称：IPテスト）は、加算の対象としていません。

③ ブリティッシュ・カウンシル、IDP：IELTS オーストラリア及びケンブリッジ大学英語検定機構の I E L T S のアカデミック・モジュール又はジェネラル・トレーニング・モジュール

※ IELTS Indicator は、加算の対象としていません。

④ 公益財団法人日本英語検定協会の実用英語技能検定（英検）

3 必要な書類

英語試験による加算を求める場合には、以下のスコア等を証明する書類（以下「スコア証明書」という。）の原本とその写し（コピー）及び身分証明書等（原本。以下②、④で必要な場合）を第2次試験（人物試験）の際に持参し、必要事項を記入した英語試験申請書（総合職）を添えて、提出してください。コピーは、A4縦の用紙に、上端を合わせて、等倍で行い、A4サイズで提出してください。また、コピーの下の空白部分に、「院卒者試験」、「法務区分」及び「受験番号」を記入してください。

スコア証明書の原本及び身分証明書等は確認後、返却し、コピーは回収します。

(注) 1 スコア証明書等の詳細については、国家公務員試験採用情報 NAVI の試験情報内「総合職試験」に掲載しています。

2 第2次試験（人物試験）の際に必要な書類を提出できなかった場合は、英語試験による加算はできません。また、加算を求めることができる英語試験のスコア等は1つに限りです。

3 提出されたスコア等を、英語試験を実施する団体に確認する場合があります（国家公務員法上、虚偽又は不正の報告等を行った者は、3年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処せられることがあります。）。

英語試験申請書（総合職）は、第1次試験合格発表後、国家公務員試験採用情報 NAVI に掲載しますので、印刷し、必要事項を記入した上で持参してください。詳細は第1次試験実施の際にお配りする受験心得を御覧ください。

① T O E F L i B T テスト

Examinee Score Report 又は Test Taker Score Report

(注) 1 Educational Testing Service から直接郵送された証明書を原本として認めています。個人のアカウントページ（マイホームページ）よりダウンロードしたもの（PDF形式）については、原本として認められません。

2 2019（令和元）年8月1日以降に受験した Test Taker Score Report は、Test Date Score が加算対象となります。

3 TOEFL (iBT) の Examinee Score Report 又は Test Taker Score Report の再発行可能期間は、それぞれ試験日から2年間とされており、この期間内であれば、紛失した場合も再発行が可能とされています。

② T O E I C Listening & Reading Test

Official Score Certificate 又は Official Score Report

(注) 1 証明書類に顔写真が記載されていない場合には、顔写真及び生年月日の記載がある身分証明書も必要です。

2 証明として必要な箇所は、証明書類の「切り離し可能」（Detach Here）と書かれた点線（切り取り線）より上の部分のみです。切り取っていても差し支えありません。

3 TOEIC Listening & Reading Test の Official Score Certificate 又は Official Score Report の再発行可能期間は、それぞれ試験日から2年間とされており、この期間内であれば、紛失した場合も再発行が可能とされています。

③ I E L T S のアカデミック・モジュール又はジェネラル・トレーニング・モジュール

Test Report Form

(注) IELTSの成績証明書 (Test Report Form) は、一人1通のみしか発行されないこととされており、IELTSのスコアを提出する場合には、成績証明書 (Test Report Form) を紛失しないよう、確実に保管していただく必要があります。

④ 実用英語技能検定 (英検)

合格証明書、PROOF OF EIKEN CERTIFICATION 又は Certificate 及び身分証明書等 (顔写真及び生年月日の記載がある身分証明書又は英検の本人確認票)

(注) 1 Certification Card は証明書類として取り扱いませので、御注意ください。

2 実用英語技能検定 (英検) の合格証明書又は PROOF OF EIKEN CERTIFICATION は、再発行期限はないとされています。

4 加算点

15点加算 : TOEFL(iBT) 65 以上 80 未満

TOEIC Listening & Reading Test 600 以上 730 未満

IELTS 5.5 以上 6.5 未満

25点加算 : TOEFL(iBT) 80 以上

TOEIC Listening & Reading Test 730 以上

IELTS 6.5 以上

英検 1 級又は準 1 級

英語試験に関する詳細は、国家公務員試験採用情報NAV I を御覧ください。

また、英語試験に関する問合せは、以下の問合せ先へ御連絡ください。

人事院人材局試験課 (9:00~17:00 (土・日曜日及び祝日等の休日は除く。))

電話 (03) 3581-5311 (内線 2935) FAX (03) 3581-2795